

令和3年度 第3学期始業式 式辞

皆さん おはようございます。そして、新しい年を迎えたので、もう一度挨拶したいと思います。あけましておめでとうございます。

今年のお正月は天気恵まれて、新型コロナウイルスの感染状況も落ち着いていたので、お出かけした人も多かったのではないのでしょうか。校長先生は、毎年行く地元の神社に初詣に行って、昨年は控えていた初売りに家族と一緒にきました。ここまでは穏やかにお正月を過ごしたように感じると思いますが、校長先生の顔のここを見てください。実はこれ、火傷の跡なんです。元旦にお雑煮を作っていた鍋のふたがサイズ違いで取れなくなってしまい、無理やり取ろうとしていたところ、中の空気が熱のため膨張してふたが飛んで、中の熱い汁が顔にかかってしまいました。幸い軽傷で済みましたが、一歩間違えれば大けがをするところでした。皆さんもくれぐれも事故や怪我に気をつけて、健康で元気に1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、今年のお正月は天気恵まれたので、家族そろって初日の出を見に行ったという人もいないのでしょうか。日本では古来より初日の出とともに年神様という神様が現れるとされています。年神様は、毎年お正月に各家にやって来て豊作や幸せをもたらす神様で、初日の出を拝むことは1年に一度の最初の夜明けということでおめでたいことであると同時に、年神様へその年の豊作や幸せを祈る意味があります。校長先生は、冬の寒い朝に光り輝く朝日を見ると思わず手を合わせたくくなります。日本人の素晴らしさである自然に感謝する心をこれからも大切にしたいと思います。

お正月の話が長くなりましたが、皆さんは冬休みを元気に過ごしましたか。できるお手伝いを頑張りましたか。いつもの年より長めの冬休みで、家族の方ともゆっくりできたのではないかと思います。

さあ、いよいよ今日から3学期が始まります。3学期は1月、2月、3月と3か月しかない一番短い学期です。小学部6年生と中学部3年生は、小学部・中学部で過ごす最後の学期です。高等部3年生は、築城特別支援学校で過ごす最後の学期となります。学年の締めくくりにふさわしく「げんきでなかよくたくましく」ついきっ子生活を笑顔で過ごしてください。

ここにきて、オミクロン株という新型のコロナウイルス感染症の流行が広がりがつあります。これからも手洗いやうがい、できる人はマスクをきちんと着けてウイルスを防いでください。

最後に感謝報告をします。昨年度も紹介しましたが、本校の開校時から親子二代にわたってご支援いただいている行橋市の西様から、今年度も寄付金として5万円をいただきました。本当にありがたく、心から感謝したいと思います。今回も私が代表して、みんなが書いてくれたお礼の手紙や作ってくれた品物を持って、お礼に伺いたいと思います。皆さんも周りの人への感謝の気持ちを忘れず、今年も「ありがとう」を伝えられる「感じがいい」人の輪を広げていきましょう。また、玄関前の花のプランターは、行橋高校からいただきました。花を見ると心が癒されますね。行橋高校の皆さんには心から感謝したいと思います。

それでは、皆さんが3学期も元気に過ごすことを願って校長先生のお話を終わります。